

組合員数103,028人
支部数 944
読者数 64,632人
(連絡先) 03(5978)2751 FAX03(5978)2777
E-mail: honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

年金者 しんぶん

第408号 2023年12月15日(金)
(通巻第607号)

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費に含む)
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

厚労省職員(左列)と交渉する年金者組合(右から2人目が杉澤委員長)

月10万円未満の低年金者に10万円支給を

年金者組合 厚労省に一時金など10項目要望し交渉



年金者組合中央本部は11月27日、三役5人で倉林明子参議院議員(日本共産党)の同席も得て、厚生労働省に年金生活者の暮らし改善10項目の要望書を提出し交渉しました。

主な要望は、①国民年金法第4条に基づき、12月から「物価上昇に見合う年金額引き上げ」を実施すること。②物価上昇を反映できない現行改定ルールは見直し、2024年度の年金額改定は物価上昇率に基づく増額改定とすること。③10万円未満の年金受給者全員に一時金として「10万円」を支給することなど。

応対した志村門官は「世代間負担の公平」「保険料と給付のバランス」を強調し、要望の実施には否定的な回答をしました。

これに対し、「物価高騰によって高齢者は生

る私の今おびえていました。(中略)

年金生活者の消費が

大分県の県紙「大分合同新聞」11月1日付に87歳男性の投書「年金受給、苦しい生活」が掲載されました。

「私たち年金受給者の生活は誰が守ってくれるのでしょうか。國民年金を頼りにしてい

る私は今おびえていま

るのです。(中略)

農漁村は寂れる一

環へ導くためにも年金

実現のため、新たに年

金受給者の組織をつく

り、国と交渉する必要

分県本部・佐久間研治

経済に与える影響は大きことはないのかも

しれませんが、国民生

活を守り、経済を好循

安心できる年金と雇用

金アップは必要です。

この投書を読んで

「今こそ年金者組合の

出番」と痛感します。

大分県は18市町村で年

金者組合の支部は6市

526人です。役員を

受け取られる人を育

て、仲間を増やし全て

の自治体に支部を結成

したいと思います(大

き上げを求めました。

吉良邸討ち入りである。その31年前、宇都宮興禪寺刀傷事件の仇討ちとして奥平源八一党42人が討ち入り、父の仇奥平隼人を討ち果たした。

▽世にいう「淨瑠璃坂の仇討」である。奥

平源八一党は罰せられ

たが、死罪にはなら

ず、恩赦を受け、「忠義

の士、武士の鑑」と他

藩に召し抱えられた。

▼火事装束で朝方に

討ち入り、成功後に自

ら出頭など、赤穂浪士

もそっくり同じ行動を

とっている。四七士の

うちには、討ち入り後

は「恩赦・召し抱え

」と思っていた者がいて

も当然だ。

▽大石内蔵助の死後

に生まれた三男大三郎

は父の名声によって浅

野本家に召し抱えら

れ、重職についた。

ころが仕事はできない

うえ品行不良、離縁を

重ねる始末だった。

▼美談、もてはやし

を鵜呑みにしてはなら

ない例とするのは赤穂

浪士に意地悪すぎるで

あります。

国民年金法 第四条

この法律による年金の額は、国民の生活水準その他の諸事情に著しい変動が生じた場合には、変動後の諸事情に応ずるため、速やかに改定の措置が講ぜられなければならない。

年金だけでは暮らせず、働くをえない高齢者は全国で912万人。侵略戦争をしているロシアでさえ年金を引き上げているのに、日本だけは実質的な年金引き下げ。和平・緊張緩和の策は持たず軍事費増強に走る岸田内閣。年金者組合は大軍拡より暮らしをと、「高齢者の暮らしを守る」政策実現に向けて政府、国会への要請に取り組んでいます。

現行改定ルール見直しを

障の機能をもっており、それを損なっている現行ルールの見直しと年金額引き上げは必須」。「年金額10万円未満の女性は

強ではなく、2・3兆円で直すためにも、「税と主張し、「意見は伝えます」の回答で交渉を終りました。

林明子、紙智子参議院議員、宮本徹衆議院議員(いずれも日本共産党)から「年金額引き上げ、一時金支給へ頑張ります」と連帯のあいさつを受け、署名を手渡しました。

杉澤委員長はあいさつで「年金とあわせ高齢者の労働についても運動を進めよう」と述べ、廣岡副委員長が経過と年金引き上げ・10万円の一時金要求が正当な要求であることを説明しました。

集会は、①「年金雇用署名2023」を次の通常国会まで取り組む、②12月の自治体議会で「物価高騰に見合う年金額引き上げ」の意見書採択に取り組む、との木田書記長の行動提起を確認しました。

集会は、①「年金雇用署名2023」を次の通常国会まで取り組む、②12月の自治体議会で「物価高騰に見合う年金額引き上げ」の意見書採択に取り組む、との木田書記長の行動提起を確認しました。

吉良邸討ち入りである。その31年前、宇都宮興禪寺刀傷事件の仇討ちとして奥平源八一党42人が討ち入り、父の仇奥平隼人を討ち果たした。

▽世にいう「淨瑠璃

坂の仇討」である。奥

平源八一党は罰せられ

たが、死罪にはなら

ず、恩赦を受け、「忠義

の士、武士の鑑」と他

藩に召し抱えられた。

▼火事装束で朝方に

討ち入り、成功後に自

ら出頭など、赤穂浪士

もそっくり同じ行動を

とっている。四七士の

うちには、討ち入り後

は「恩赦・召し抱え

」と思っていた者がいて

も当然だ。

▽大石内蔵助の死後

に生まれた三男大三郎

は父の名声によって浅

野本家に召し抱えら

れ、重職についた。

ころが仕事はできない

うえ品行不良、離縁を

重ねる始末だった。

▼美談、もてはやし

を鵜呑みにしてはなら

ない例とするのは赤穂

浪士に意地悪すぎるで

あります。

年金・雇用署名を提出



紹介議員(左列倉林、宮本、紙議員)に署名を手渡す年金者組合の代表ら

国会で決起集会

11月30日、年金者組合中央本部と首都圏の組合

員は全労連とともに衆議院議員会館で決起集会を開き、「若者も高齢者も

安心できる年金と雇用

金アップは必要です。

集会は、①「年金雇用

署名2023」を次の通

常国会まで取り組む、②

12月の自治体議会で「物

価高騰に見合う年金額引

き上げ」の意見書採択に

取り組む、との木田書記

長の行動提起を確認しま

した。

87歳の投書に奮起

「今こそ年金者組合の出番」

この投書を読んで

「今こそ年金者組合の

出番」と痛感します。

大分県は18市町村で年

金者組合の支部は6市

526人です。役員を

受け取られる人を育

て、仲間を増やし全て

の自治体に支部を結成

したいと思います(大

き上げを求めていました)。

農漁村は寂れる一

性を感じています)。

風雪 といえ
ば、今も
モテはや
される赤
穂浪士の
吉良邸討
ち入りである。その31
年前、宇都宮興禪寺刀
傷事件の仇討ちとして
奥平源八一党42人が討
ち入り、父の仇奥平隼
人を討ち果たした。

▽世にいう「淨瑠璃

坂の仇討」である。奥

平源八一党は罰せられ

たが、死罪にはなら

ず、恩赦を受け、「忠義

の士、武士の鑑」と他

藩に召し抱えられた。

▼火事装束で朝方に

討ち入り、成功後に自

ら出頭など、赤穂浪士

もそっくり同じ行動を

とっている。四七士の

うちには、討ち入り後

は「恩赦・召し抱え

和歌山 史上最高の峰を更新 「高齢者比1%」実現目指して

金
路

年金者組合は10月から「仲間増やし月間」に取り組み、12月5日までに全国で1410人の新しい仲間を迎える。

特筆すべきは和歌山县本部で、10月から秋の月間にとりくみ、11月27日まで79人の新しい仲間を迎えました。全支部が成績をあげ、毎週、史上最高の組織現勢を更新してきました。

深谷県本部委員長は、「19年度の「高齢者比1%達成」をめざす「新5カ年計画」(2025年6月まで)をやりきるために全支部で話し合い、成果の有無を問わず、支部は毎週必ず週報を届け、県本部はそれを速報

として各支部に返し、全県が励まし合いながら全支部が純増となっていました。

なかでも、有田支部は支部大会に370人中30人が出席し、役員の若返りをするとともに、コールスや樂器演奏を楽しみ、抽選で盛り上がるなど、新しいつながりが

高めた組織現勢を更新してきました。

香川 約2割の仲間結集

支部交流会で4人加入

香川県本部は、10月17日

予定を上回る組合員の参加で、昼食の予約会場に入りきれず、2カ所に分かれての食事となりました。これまで、参加者は30人前後でしたが、今回は組合員の約2割69人(三豊・観音寺支部2人、小豆島支部1人)が参加しました。

食事後、各支部の紹介や自己紹介を行い、交流を深めました。交流集会には組合員でない方も4人参加され、1人が昼食

会場で加入(高松支部)。

また参加を誘う中で、3人の中間が増えました

香川県本部は、10月17日(丸亀市の中津万象園)で支部交流集会を行いました。これまで、参加者は30人前後でしたが、今回は組合員の約2割69人(三豊・観音寺支部2人、小豆島支部1人)が参加しました。

食事後、各支部の紹介や自己紹介を行い、交流を深めました。交流集会には組合員でない方も4人参加され、1人が昼食

会場で加入(高松支部)。

香川県本部は、10月17日(丸亀市の中津万象園)で支部交流集会を行いました。これまで、参加者は30人前後でしたが、今回は組合員の約2割69人(三豊・観音寺支部2人、小豆島支部1人)が参加しました。

食事後、各支部の紹介や自己紹介を行い、交流を深めました。交流集会には組合員でない方も4人参加され、1人が昼食

会場で加入(高松支部)。

また参加を誘う中で、3人の中間が増えました

香川県本部は、10月17日(丸亀市の中津万象園)で支部交流集会を行いました。これまで、参加者は30人前後でしたが、今回は組合員の約2割69人(三豊・観音寺支部2人、小豆島支部1人)が参加しました。

食事後、各支部の紹介や自己紹介を行い、交流を深めました。交流集会には組合員でない方も4人参加され、1人が昼食

会場で加入(高松支部)。

また参加を誘う中で、3人の中間が増えました

香川県本部は、10月17日(丸亀市の中津万象園)で支部交流集会を行いました。これまで、参加者は30人前後でしたが、今回は組合員の約2割69人(三豊・観音寺支部2人、小豆島支部1人)が参加しました。

食事後、各支部の紹介や自己紹介を行い、交流を深めました。交流集会には組合員でない方も4人参加され、1人が昼食

2023 むしろ旗川柳優秀作

も含めて1、360人が参加しました。

「非戦の安全保障論」を記念講演しました。

基調報告、文化行事、

セーボ受けて、大会ア

ピールと特別決議を拍手

で確認しました。次回第

37回の開催は愛知県で行

うことが発表され大会旗

の引継ぎが東京から愛知

県へと行われました。大

会のフィナーレは参加者

全員でシユプレヒロー

ル、高齢者の声が響き渡

りました。

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

年金者組合は「高齢者人権宣言と年金」、

「加齢性難聴」分科会を担当しました。

二日目は「高齢者シビック

ホールで全体

会。WEB参

加も含めて約1700人

が参加。柳澤協一さんが

高齢者大会のフィナーレ。「来年は名古屋で

会いましょう」と誓いました。

2日間参加者1300人超える
盛会だった高齢者大会 in 東京



安心できる国保のため

負担能力をはるかに超える国保料(税)が大きな問題になっています。大阪市を例にみると所得276万円(給与400万円)の夫婦と小学生の子ども一人だと「協会けんぽ」では20万円の保険料です

川口市役所と懇談

中央社保協作成の「安心できる国保のため」のパンフレットを活用して支部ごとに学習を進め、政府に対しては1兆円の公費投入で協会けんぽ並みの保険料への引き下げ。都道府県には独自の公費繰り入れの拡充。市町村には「拡大を要求して」「保険証なくすな」の運動と結び、市町村独自の減免制度も次々に配されたことも高すぎて支

かりました。さらに、「保険料(税)」を名目に、料(税)を求める、国民皆保険制度の新設も要望し、今後も話し合っていくことを求めました。福祉部

協議会(社保協)と協力し、全国各地で「払える国保保険制度の新設も要望し、今後も話し合っていくことを求めました。福祉部

には敬老祝い金は他自治体より低いことを指摘し75歳以上の市民には生活補填金2万円の支給を要望しました。

茨城県部

第1回「ふれあいまつり

女性部が主催60人が参加



大正琴のサークルも熱演

10月26日、水戸市の赤塚ミオスを会場に女性部が主催して第1回「ふれあいまつり」を開催。約60人が参加しました。

会場には各支部と女性部が作成した壁新聞が張り出されたほか、写真や手づくりの品などが展示されました。

午後は、各支部がユニークな活動報告を行いました。手品を楽しみアコ

ーディオン伴奏で歌い、元大正琴の演奏も聞き、元気になりました。男性の参加も予想以上に多く、楽しそうでした。

10月12日、18人が参加して大台町フォレストピアでバーベキューと温泉を楽しみました。

仲間意識深めて4つのグループに分か

10月12日、18人が参加して大台町フォレストピアでバーベキューと温泉を楽しみました。

仲間意識深めて4つのグループに分か

このふれあいまつりに参加した皆さんのが女性部の大切さを感じ、支部での活動を前向きに考えてもらいたいです。



(大橋詔子)
（大橋詔子）



仲間たちと鉄板を囲んで

山形・米沢支部
いも煮を楽しみ
学習会も交流も

10月31日、支部主催のいも煮会に18人が参加しました。須貝支部長は挨拶に続く「ミニ学習会」で、マクロ経済スライドや高齢者の医療費倍化、マイナンバーカードについて説明。また、年金裁判について、大法廷での審理を求めて10回の要請行動と署名運動をしていました。



いも煮会に集まつた元気な仲間

10月31日、支部主催のいも煮会に18人が参加しました。須貝支部長は挨拶に続く「ミニ学習会」で、マクロ経済スライドや高齢者の医療費倍化、マイナンバーカードについて説明。また、年金裁判について、大法廷での審理を求めて10回の要請行動と署名運動をしていました。

11月10日には200回流を続けてきました。
秋田県の仲間より

11月10日には200回流を続けてきました。
秋田県の仲間より

11月10日には200回

回してほしいね」と話す
と、「岸田はイカン!」
教育や保育などにもっと
お金をかけるべきだと。
いつも選挙では自民党に
投票している人です。



年金上げての 請願が採択に

滋賀・日野町
岡本 恒治 68

湖南支部は、物価上昇
に見合う年金に引き上げ
よ、と9月町議会に請願
し、委員会で10分間の陳
述を行いました。

サークル活動 毎日が楽しい

山梨・笛吹市
井出 武子 90

中央本部が作った見本
にプラスして、年金積立
金が200兆円もあり、
十分可能だと陳述。議員
からは、生活保護を受け
る高齢者がどんな割合で
増えているのかとの質問

教育や保育に
もっとお金を

「全労連共済 掛け金
は安く補償は手厚く」の
記事を読みました。

災害が多くなっている近
年、民間の掛け金も高く
なっています。

支部の組合員はほとん
どが人脈つなぎ、大義
を盾にして義理と人情が
らみで加入してもらった
人たちが大半。いろんな
集会に行って、どこでも

会う。これを金太郎あめ
も自己満足で、世間への
影響は限られる。

そこで私は、新たな人
脈を求め、地域の町内会
活動に顔を出している。
役員にもなり手がない
ので、手をあげればすぐ

になれる。

私が副会長を務める老
人の会の会長は元自衛隊
員。考え方は違う。こう
いうところで働きかける
ことが、いろいろな意味
で影響の広がりをもつこ
とになるのではないか。

高齢者対象の「遊ぼう会」
の手伝いを通して、ご近
所の方と、つながりや支
え合い、仲間づくりを大
きな笑顔が、なに
より元気の源です。

